エクストルーダ用熱電対



MODEL C008-1 (ストレート形) C008-2 (L形)

本センサは、エクストルーダやインジェクションマシンなどに取付けて使用する熱電対で、ストレート形とL形の2種類あります。

熱電対の測温接点は保護管先端の銀接点に付けられ、 スプリングにより常に被測定物に密着する構造になって います。

■一般仕様

熱電対: K、E、J、T素線径: φ0.65mm

被 覆 材 質:ガラスウール被覆熱電対 測 定 温 度:K、E、J… 最高400℃

T… 最高200℃

許 容 差: JIS クラス2 (JIS クラス1も製作可)

保 護 管 材 質:SUS304

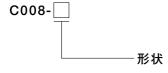
保護管外径: ϕ 4.8または ϕ 6mm

接 続 部:コンセントまたは中継コネクタ

(注1) 2対式も製作可。ただし素線径は ϕ 0.32mm、保護管外径は ϕ 6mmとなります。

(注2) 熱電対素線、先端部形状、長さ(L1、L)および接続部は 指定してください。

■形式(コード)表示



1:ストレート形

2:L形



MODEL C008-1 (コンセント接続)



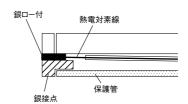
MODEL C008-1 (中継コネクタ接続)



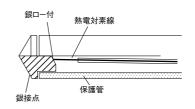
■先端部形状

保護管先端は銀接点が取付けられています。この銀接点の形状には平形(No.1)と角形(No.2)の2種類があり、被測定物の測温用取付穴の底面によって選択します。

●平形(No.1)



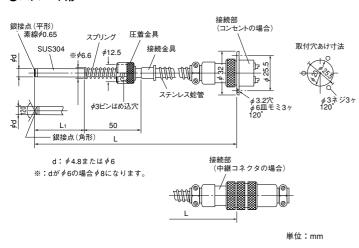
●角形 (No.2)



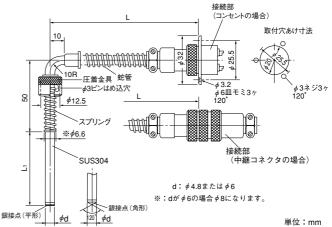


■外形寸法

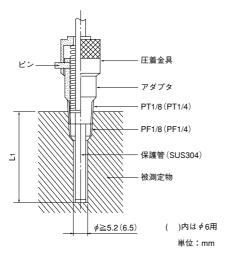
●ストレート形



●L 形

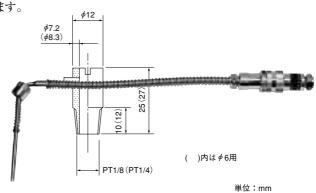


■取付図



■アダプタ

被測定物の取付穴に本センサを密着させる専用金具です。 本センサの圧着金具を止めるピン $(\phi 3)$ がない場合、本アダプタを 使用します。



補償導線

本センサ接続部と計器端子間を接続するために使用する導線で、本センサ接続部の温度 および温度変化によって生じる誤差を補償します。詳細仕様は、温度センサ用接続導線 仕様書(No.PE-07)を参照ください。



株式会社チリー

〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8 ☎ 03-3956-2111

PE-24-5

URL: http://www.chino.co.jp/

営業所: 札 富山 葉 仙 台 東 京 名古屋 大大 新 潟 立 Ш 津 水 戸 浜 阪 橋 厚 畄 前 木 山 大 宮 静 広 島

↑ 安全に関するご注意

※記載製品は、一般工業計器として設計・製造したものです。 ※本製品の設置・接続・使用に際し、取扱説明書をよくお読みの上、 正しくご使用下さい。

※記載内容は性能改善等により、お断りなく変更することがございますのでご了承下さい。
※本PSシートの記載内容は2011年12月現在のものです。

尾100古紙配合率100%
再生紙を使用しています

高 松

福岡

北九州